

プロポーザル 評価基準

評価項目		点数	係数	評価配分	
業務目的の理解		5	1	5	
基本的事項評価	実施体制	5	1	5	
	連携体制	5	3	15	
提案に対する評価	「攻めの戦略」作成	本業務をふまえ、委託者が庁内の合意形成及び意思決定していく過程を理解し、原契約仕様書に示す事項が適切な業務スケジュールのもと、確実な業務の遂行が可能であること。	5	2	10
		当市場における取扱量及び取扱金額の回復、もしくは上昇が見込まれる事業を抽出及び提案することに加え、「選ばれる市場」へと成長するためのロードマップを描けることが期待できること。	5	5	25
	実証事業実施	「選ばれる市場」に向けて、短期的な成果を見込むアクションプログラムを作成・遂行できる実行力と、主たる対象となる事業者に寄り添った支援を行う体制が担保されていること。	5	4	20
	経済分析	実現性のあるシミュレーションの算出が期待できること。 また、外的環境や要因をふまえ、将来を見据えた分析及び課題の抽出が期待できること。	5	1	5
	場内勉強会開催	「場内勉強会」の開催にあたり、テーマ設定や開催スケジュールをはじめ、当市場内の事業者への横展開が効果的に図れること。	5	1	5
	実績	これまでの本業務に類似した業務の実績	5	2	10
合計		100			